

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの理念が職員に共有されておらず曖昧になっている。管理者を中心に具体的な理念の作成をする。	職員が継続して出来る理念を掲げ、介護職というもに誇りの持てるようにする。	ミーティング時に議題として挙げスタッフ間で話し合い決定する。	2ヶ月
2	3	議事録が正確に記されていない。	議事録を正確に記録し会議に活かす。	議事録内容の公表や会議において進捗状況等の報告をして、職員・家族・地域の方・関係者へ周知し正確な情報の共有とアットホーム三谷の発展を図る。	6ヶ月
3	12	看取りに備えた意識統一、人員配置、併設事業所との連携体制の確認などにより、職員に過度な負担がかかっている。	職員の意識統一と円滑な職員配置。	日々の業務から看取りに関する職員への周知と理解を深め、同時に人員配置の改善や職員の若返りを目指し負担軽減をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。